

評価会議（平成28年度中間）における委員の評価及び意見

受託者に対する評価

1 項目ごと評価

項目		A委員	B委員	C委員
地域活動協議会の現在の状況についての分析 (配点15点)		10	12	13
画) 企画提案(事業計 の内容	事業の実施内容(支援策(取組)の内容) (配点20点)	12	17	15
	事業の実施体制等 (配点15点)	8	10	13
	今年度の重点支援策(取組) (配点10点)	5	7	7
支援策(取組)の実施状況 (配点40点)		25	35	30

主な意見等

- ・地域活動への参加が難しいマンション住民層へのアプローチなど工夫はされているが、どこまで効果が出るのか、特に短期的には厳しい。
- ・部会などで転勤族や事業者が参画する余地を残してもらいたい。仕事を細分化して「手伝ってもらいたいこと」を打ち出してはどうか
- ・人口比率からいっても賃貸居住者への取組も、今後検討していく必要がある。

2 総合評価

項目	A委員	B委員	C委員
総合評価	B	A	B

主な意見等

- ・情報発信の支援やアンザー50など高く評価できる。
- ・具体的で地域の状況に応じた支援が着々と実践されている。
- ・コミュニティ機能の低下に対して、現状の取組の効果は未知数。

(評価基準)

- S：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた
A：本市の求める水準以上の効果が得られた
B：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた
C：本市の求める水準の効果が得られていない